

熊本大学生協

「クマっていいとも！」 「みっくま」

第024号
(通算609号)



[新学期]

取り組み概要

クマっていいとも！→(ク)、みっくま→(み)と表記

日時：2025年4月1日(ク), 3日(ク), 5日(み)
場所：熊本大学黒髪北キャンパス
参加者数：新入生261+298名(ク)
新入生83名(み)

概要：新入生の友達作りをサポートしつつ、
悩みや不安を軽減させるのが目的。
ク…同学部/同学科の同級生や先輩
み…他学部/同級生 に特化している。

新入生と大学生協をつなぐ懸け橋

POINT.1

皆を巻き込む大きな企画 (クマっていいとも！)

「クマっていいとも！」では、**同学部/同学科の先輩とのつながり作り**も目的の1つとして掲げており、**組織部のメンバー以外の学部生からもお手伝いの人を集めて企画を実施**していました。

体育館の中で約300人が、体を動かしてアイスブレイクをしたり、MCの掛け声に合わせて声を出して皆で盛り上がりたりする様子も見られました。このように、**たくさんの人を巻き込んだ大規模な企画**になっていました。



POINT.2

「人とつながる」を生む企画 (みっくま)



「みっくま」では、自分と同じ回答の仲間を参加者全員の中から探す企画や、学内を歩きながらクロスワードパズルに挑戦する企画など体を動かす時間が多くありました。それらの企画を通し、参加者の緊張もほぐれたのか、新入生同士でサークル選を相談し合う様子等が見られ、**企画後も続くようなつながり作り**ができていたようでした。

また、グループ内外で会話をする機会も多く、新入生にとって**初対面の人と話すハードルを下げてくれる企画**でもあったと思います。

POINT.3

新入生と大学生協の出会いの場

これらの企画には、**大学生協の事業・サービスの説明や組織部の企画紹介をする時間**がありました。また、**総代の説明や募集**も行われており、実際に参加者の中から総代に立候補してくれる人もいました。

さらに、企画の思い出や企画中の先輩部員の姿は、**多くの新入部員にとっての入部のきっかけ**にもなっていました。

多くの新入生が参加する両企画は**熊大生と熊大生協をつなぐ大きな懸け橋的な存在**なのではないでしょうか。



つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [井上愛理]
Inoue.Airi@univ.coop